

特別付録

広島・本通
イラスト
MAP

The Hon-dori Magazine [u:]

¥0 TAKE FREE!

Vol.51 2010
Spring



Special Issue

本通・春の プチプラ コーディネート

Hon-dori Petit Price Coordinate



SmS(ショッピングモールシスターズ)も
プチプラコーディネートに挑戦!

HON-
DORI

「○」はデンマーク語で「島」のこと。一つ一つのお店に宝物がある本通を宝島に例えています。

本通・春の“プチプラ”

暖かくなりはじめたこの季節、やっぱり注目はファッションアイテム。

今回はオシャレを楽しむ女性達の間で話題の

“プチプライス”アイテムを中心に

本通ができるプチプラコーディネートを提案!

本通商店街で活動する女子学生チーム・SmSにも
お薦めコーデを提案してもらいました!

ブルーで統一、 春夏マリンコーデ

デニムのミニサロペットにボーダーのカットソーでカジュアルな爽やかマリンスタイルの完成。ブルーのハットでちょっぴり大人な雰囲気もプラス。(Maison Gilly) USEDハット¥1,365 (SHOP⑤) / (SLY) USEDカットソー¥1,280 (SHOP⑥) / (ASH&DIAMONDS) USEDデニムサロペット¥2,980 (SHOP⑤)



**TOTAL
¥5,625**

プチプラ小物で
オシャレ度UP!

大小サイズの異なるパールを組み合わせた二連のロングネックレスを

アクセントに。¥990 (SHOP⑥)

プチプラ Shop Info

お手頃価格のアイテムが揃う本通のショップを
ここでご紹介! トレンドのアイテムも
プチプラならグッと取り入れやすくなるはず★



**TOTAL
¥13,445**

Style 2 キュート&フェミニン、 春色モテコーデ

リボンベルト付きの花柄ミニにメンズライクなロング丈のデニムシャツをオン。足下に大きめのコサージュを持ってくることで足細効果も期待できるモテ女コーデ。ノースリーブカットソー¥1,480 (SHOP⑧) / デニムシャツ¥3,990 (SHOP④) / 花柄スカート¥1,990 (SHOP⑧) / フラワーパンプス¥5,985 (SHOP⑧)

プチプラ小物で
オシャレ度UP!

デニム&リボンモチーフ
のヘアアクセでコーディ
ネートに統一感をプラス。
¥690 (SHOP④)



**SHOP @
SUZUTAN**

流行に敏感な女性のためのファッションを手
頃な価格で提案。5月5日で閉店のため、現在
閉店セール中。



リボン付ショートパンツ

¥2,990

"Petit Price" Coordinate

コーディネート

甘辛MIXでキマる、
春のデニムスタイル

Style 3

甘めのノーカラージャケットには、あえて細身のデニム、黒のハット、スタッズ付きのパンプスというクールなアイテムを合わせて。ジャケット¥4,990 (SHOP@) / 7分袖カットソー¥1,990 (SHOP@) / デニムパンツ¥5,985 (SHOP@) / ハット¥1,990 (SHOP@) / スタッズラウンドトゥパンプス¥4,935 (SHOP@)

チチブラ小物で
オシャレ度UP!



TOTAL
¥19,890

TOTAL
¥15,960

ジャケットのカラーと合わ
せたピンクとオレンジで可
愛らしく。ボリューム感も
◎。¥990 (SHOP@)



今季大注目アイテム、
小花柄ワンピコーデ

小花柄のマキシ丈ワンピースは今季のマストバイアイテムの1つ。カ
ンカン帽+進化形グラディエーターサンダルを組み合わせれば完璧
な旬コーデに。マキシワンピース¥4,935 (SHOP@) / カンカン帽¥
4,095 (SHOP@) / ベルテッドブーツ¥6,930 (SHOP@)

Style 4

チチブラ小物で
オシャレ度UP!



存在感のあるフラーーモチーフのビ
アスをプラスすることで頭の印象も
グッと明るく。¥690 (SHOP@)



SHOP @
BLUE EARTH

メンズ・レディスのブランド古着
の販売・販売を行うショップ。
小物類なども充実。

(TSUMORI CHISATO)
ワンピース

¥8,190

SHOP DATA → MAP 3



SHOP @

クレアーズ広島本通店

ピアス、ネックレスからヘアアクセ、雑貨まで
種類豊富なチチブラアイテムを揃える。

シッシュ

フレスレット

各¥590

¥690

SHOP DATA → MAP 10



本通・春の “チチプラ” コーディネート

**TOTAL
¥17,495**



Style 5

ゆるかわナチュラル、 “森ガール”コーデ

ふんわりシルエットのワンピースにレトロな小花柄のバッグを合わせて、今季話題の森ガールコーデに。〈JOURNAL STANDARD〉USED ワンピース¥10,290 (SHOP⑥) / 〈TSUMORI CHISATO〉USED バッグ¥8,190 (SHOP⑥)

**TOTAL
¥18,480**



大人女子の新定番、 メンズライクなJKコーデ

かっちりしたグレーのテーラードジャケットに胸元の開いたカットソー、デニムを合わせてカジュアルダウン。ビジュ付きのパンプスがさらに大人度アップ。テーラードジャケット¥4,990 (SHOP⑧) / ノースリーブカットソー¥1,480 (SHOP⑧) / デニムパンツ¥5,985 (SHOP①) / 〈SLY〉USED パンプス¥5,040 (SHOP⑧)

Style 6

チチプラ小物で
オシャレ度UP!

爽やかなターコイズブルーが印象的なロングネックレスは大人コーデにピッタリ。¥1,290 (SHOP⑧)



SHOP ⑧ RANDA広島本通店

流行に敏感な女性達も満足できるシューズがずらり。カラーや種類が豊富なだけなく履き心地も◎。

エナメルラウンドトゥ
カラーパンプス

¥3,990

SHOP DATA → MAP ⑧



SHOP ④ オクトパス・アーミー

アメリカンストリートカジュアルをテーマにレディス・メンズ共に展開。購入時にもらえるバッグも人気。

オリジナルポロシャツ

¥3,990

SHOP DATA → MAP ④

SmSが提案! ★本通プチプラコーデ★

本通で活動するSmS(ショッピングモールシスターズ)のみんなに前ページで紹介したアイテムを使ってコーディネートを考えもらいました! モデルはもちろん本人達! 自由な感性が爆発(!?)した春の4スタイル、こちらもぜひ参考に~。



SmS
山本めぐみさんの場合

「黒のショートパンツは一枚あると本当に便利!」と言う山本さんは、グラディエーターサンダルを合わせて足長コーデの完成。流行のアイテムの取り入れ方が絶妙なお手本スタイル。



SmS
中川綾乃さんの場合

ふんわりとした女性らしさが魅力の中川さんは小花柄のマキシワンピをセレクト。体のラインもよりスッキリ見えるマキシワンピは、どんな女性でも取り入れやすいアイテム。



SmS
角本麻梨奈さんの場合

角本さんは、スウェット素材のワンピに(TSUMORI CHISATO)のUSEDパンツ¥8,190(SHOP⑥)を合わせた上級者コーデにトライ。ハットやネックレスなどの小物使いも◎。



SmS
川瀬裕美さんの場合

「今年は森ガールに注目してます!」と話す川瀬さんは迷わずナチュラル系のワンピをセレクト。足下には(TSUMORI CHISATO)のUSEDブーティー¥8,190(SHOP⑥)を。



代表
川瀬裕美さん (20歳)
広島修道大学3年



会計・活動チーフ
中川綾乃さん (20歳)
広島修道大学3年



中岡愛実さん (21歳)
広島大学3年



渉外担当
山本めぐみさん (20歳)
広島会計学苑専門学校1年

—まずこの活動が始まったのはいつ頃からですか?

川瀬「2003年からスタートしたので現在7年目です。私は6代目の代表になります!」

—主な活動内容は?

川瀬「大きく分けて5つあります。まずはガム取りやゴミ拾いなどの本通の清掃。それから、挨拶。そして県外からの観光客の方などへの道案内。季節に合わせたイベントの実施。あとはフリーペーパー「本通TIMES」の制作です。実際の活動は毎週土曜日の10:30~16:30まで行っています」

—この活動に参加しようと思ったきっかけは?

中川「以前代表をしていた人に誘われたことがきっかけです。その人の積極的な姿勢が素敵だと思ったので私もそういうことができるかな…って」

川瀬「サークルの先輩が所属していて誘われたのがきっかけですが、元々まちづくりに興味があったんですよね」

—この活動はボランティアなんですか?

本通で活躍する女子学生チーム SmSの正体に迫る、スペシャルインタビュー

毎週土曜に赤いユニフォームを着て本通を歩く女子学生達、見たことありませんか? 実は彼女達こそがショッピングモールシスターズ、略してSmS、なのです。

現在9名で活動している彼女達が本通に現れている目的は? 活動内容は? 気になることをぜんぶ聞いちゃいました!

川瀬「まちづくり支援事業の一つとして業務委託を受けている形なのでボランティアではないんです」

中川「自分達で企画を考えて実践し、経費やお金の管理も全て自分達でしています。学生の頃からそこまでなかなかできないので、本当に勉強になるんですよ」

山本「本通の青年部の皆さんとの勉強会にも参加させてもらったりして、社会人の方達と関わる機会も増えました」

—この活動を続けていて良かったと思うことって何ですか?

中川「知っているようで実は知らなかったことが本通には沢山あって。この活動を通して老舗の魅力を知ることができたり、お店の人達とも仲良くなれたりしたことが嬉しかったですね」

—この活動の参加資格は?

川瀬「広島在住の女子学生であれば誰でもOKです。元気で明るい人や、何かやりたいけど何をしたらいいのかわからない、という人にぜひ参加してもらいたいですね。同世代の女の子ばかりなのでプライベートでも仲良しなんですよ。友達の輪もこの活動で広がりました!」

—では最後に今後の目標を教えてください。

川瀬「人と人との繋がりを大事にしながら楽しんで仕事をていきたいと思っています。誰かにやらされるのではなくて、自分達でやる、というのが私達のモットー」

その分責任もついてきますが、それを越えることでどんどん新しい世界が広がると思っていたので。これからSmSを途絶えさせないよう頑張っていきたいと思います!」

…と、大人顔負けの真摯な受け答えが印象的な彼女達ですが、活動以外の場では本当に明るく無邪気な女子! 本通商店街の活性化に向けて毎週土曜、元気に活動する彼女達を今後ともよろしくお願ひします。本通で見かけたらぜひ声をかけてあげてくださいね。

私達と一緒に活動しませんか?

SmSでは随時メンバーを募集中です!

興味のある方はメールでご連絡下さい!

1日体験もできますよ!

sms_lovejaken@yahoo.co.jp



SmSの活動報告などをブログで更新中!
<http://blog.livedoor.jp/smstimes/>

広島・本通からお届けする、こ粹なお話。

本通情報手帖

[ウー]



[u:]

平成22年●春号

「Ø」はデンマーク語で「島」のこと。一つ一つのお店に宝物がある本通を宝島に例えています。

今回の本通人：
渡部 聰

株式会社 渡部陶苑

本通は
個性の集まる
商店街。

本通談議：広島県知事

湯崎英彦

HON-DORI

ご自由にお取りください。

本通の未来、そして、広島の未来を語る

-Hondori- 本通 談義 -Dangi-

本通の未来について、広島の未来を担う新県知事・湯崎英彦氏に聞く。

本通のトップと共に語り合う幼少期の思い出、そしてこれからのこと。

本通商店街振興組合・副理事長

高田 謙

広島県知事

湯崎 英彦

下村 純一

本通商店街振興組合・理事長

湯崎「原爆ドームへ本通商店街…という流れで観光してもらいたいですね」

下村「大学に入るまでは広島で生活をされていましたんですね？」

湯崎「はい。ですから高校卒業後

は広島とは少し縁遠くなってしまつて。一昨年くらいから広島に度々

帰ってくるようになつたんですけど、やっぱり随分変化した印象はありましたね」

下村「五日市のお生まれでしたよね？」

湯崎「そうですね。だから幼少の頃は親に連れられて本通に来てましたよ。えびす講などのイベントの時にもよく訪れてましたね」

高田「本通で思い出に残っているエピソードなんですか？」

湯崎「小学校5年生くらいの時に初めて一人で本通に出てくるようになつたんですよ。塾の日曜テストというのを受けに何ヶ月かに一度市内に来ることがあって、その帰り道に本通をぶらぶらして、お昼ご飯をこの辺りで食べるというのがお決まりでしたね」

下村「それから中学、高校は広島大学付属に通われて…」

湯崎「はい。本来なら広島駅から比治山経由の市内電車に乗って通うんですけど、その往復ばかりだとおもしろくないんですね（笑）」

下村「繁華街を一切通らないルートですもんね」

湯崎「そうなんですよ。だから広島駅に自転車を置いて、学校まで自転車で通っていました。そうすると帰りに本通にも寄り道ができるとからね（笑）。お金もありませんでしたから、電車券が浮いて二石一鳥でしたよ」

高田「その頃はどんなお店に育かれていたんですか？」

湯崎「本屋の『積善館』とか、当時、金座街の辺りにあった『ダンキンドーナツ』とか。本通の『ピックアップ』にも行つてましたよでも、なかなか買えないでの、何度も何度も見に行つてからやつと買う！という感じでしたね（笑）」

下村「東京に出てからは、なかなか広島に帰つてくることもなく…」

湯崎「そうですね。特に就職してからは1～2年に1回くらいしか帰ることができなくて。実家は五日市にあるので、本通に出てくることもなかなか無かつたですね」

結婚して帰省するようになってから、お土産を買いに本通の『夢ふらき』に行くことは増えました。広島の名産品がいろいろ揃つて便利ですよね」

高田「老若男女問わず人気のお店



ゆざき・ひでひこ ● 1965年生まれ、44歳。
昨年11月、現職の日本の知事としては3番目
の若さで県知事に就任。

のはそれとは違いますからね。作られたものではなく、歴史と共に活動している…というか。でも最近では、商店街にもどんどん全国チーンが進出してきて、差別化が難しくなつてきているのが現状なんですね。

湯崎「ですが、そういう意味では本通にはまだまだ地元のお店も沢山残っていますし、工夫のあるお店も沢山ありますからね。すごく良い商店街だと思いますよ。県外に行くと、シャッター通り化している商店街も大変多く見られますから…」

下村「つい先日も『夢ぶらざ』で牡蠣とレモンを配るイベントに参加していただきましたよね」

湯崎「大変活気があつて、良い雰囲気でしたね」

高田「本通について、小さい頃のイメージと変わった部分つていうのはどんなところでした?」

湯崎「やはり私が小さい頃は、今以上にいろんなお店があつたなあという印象でしたね。家具屋さんや洋服屋さんなど幅広いお店が軒を連ねてましたから。今は全国チーンのお店が増えてきています

よね。そういう中でも昔ながらのお店がきちんと残つて共存しているというのは本通の良いところだと思いますけどね。全てが全国チーンのお店になつてしまふと、どの商店街も一緒になつちゃいますからね」

高田「郊外型の大型ショッピングセンターだと大手のテナントが多くなるんですけど、商店街という



しまむら・じゅんいち ● 1949年生まれ、60歳。「下村時計店」専務取締役。本通商店街振興組合・理事長。

所であつてもらいたいと思うんですよね。もちろん、お年を召した方々にも愛してもらいたいんですけど、若い人が継続して来ることでそれが活気に繋がると思うんですよ。若者が集つてるとそれだけで華やいで見えますしね。それはどんな場所でも言えることだと私は思っています」

湯崎「そうですね。考えてみたら、残っている商店街ってみんな個性があるような気がするんですよ。または生活密着型の商店街ですね。肉屋とか魚屋とか…」

下村「本通の場合は、広域的な商店街ですし、中国地方で一番人が集まる場所ですからね。そういう意味では偏ることは難しかつたりもするんですね。尖りにくく:というか」

高田「四国や山陰、岩国や福山からもお客様が来られますからね」

湯崎「老若男女問わず幅広い方々が来られていますもんね」

下村「でも、ご存知の通り、あの



界隈は本通だけではなく、並木通りや金座街、最近では「うらぶくろ」なども元気がありますから。その辺りには若者向けの尖った店もどんどんできていますから、

そういう意味ではおもしろくなつてきましたと思うんですけどね」

湯崎「そういう所も含め、本通を中心、人が面で全体に滞留するようになると良いですよね」

下村「あとは、海外からのお客様に対応した街作りも課題の一つだと思っています」

湯崎「サービスであつたり、店作りであつたりで、個性のあるお店がもっと増えていくと良いですね。その個性の集まりによって商店街自体の雰囲気ができると思う

所であつてもらいたいと思うんですよね」



たかた・さとし ● 1963年生まれ、46歳。
「服飾たかたや」代表取締役。本通商店街振興組合・副理事長。

湯崎「まずは、他の場所に行かなくとも良い、というニーズを満たしてあげることが大事だと思います。広島でしか買えないもの、というのももちろん大切ですが、それはなかなか難しいですね。だから、まずは広島で揃う、というのを目標に。それから少しすつ広島産のものや広島のオリジナルデザインのアイテムなどを増やしていくことですよね」

下村「具体的に外国人向けのPRをしていくことも大事ですね」

湯崎「平和記念資料館―原爆ドーム―本通商店街―お好み村、といふ流れで観光してもらえると良いですね。もっとも澤山の人

に楽しんでもらえる街になるよう頑張りましょう!」

粹 いき かた

本通に生きる人々の
粹な心意気が見える、
生き方、人間史。

④

渡部 聰

株式会社 渡部陶苑

渡部陶苑
広島本通会



やらないで後悔したくない、という思いでここまできました。
大好きな本通の継承のために、少しでもお手伝いできれば…。

わたなべ・さとし

昭和27年生まれ。57歳。明治以前から金物屋、錫器店、そして戦後に陶器店となった「渡部陶苑」の現・代表取締役社長。2007年8月、「本通ヒルズ」を「多山文具」の社長と共に誕生させた中心的人物。



生

た学生時代は自分にとつて大切な宝物ですね。その頃、先々代の社長（父の兄）が出張先で急死しき親父が社長として店を継ぐことになつたんです。必然的に私も店の手伝いをするようになりました。

品食器専門店」としてリニューアルすることを決心しました。時代は変化していきますからね。弟の齊(現・中町食器市場店長)とコンセプトをすり合わせ、無我夢中でオープンしました。これをきっかけに県内だけでなく近県からのお客様も徐々に増え、再開発への弾みとなりました。



ヨット遊びが盛んだった20歳の頃。大半を海の上で過ごした青春時代。

たよ。町内にも年の近い子供が沢山いましたが、皆、商売を営んでいた家の子供ばかりなので放し飼い状態（笑い）。本通り自由に遊んでいたように思います。私の両親も忙しい人でしたから、小さい頃は番頭さんに子守りをしてもらっていたことが多かつたですね。子守りといつても、火鉢の中に入れられてリヤカーに乗せられ、一緒に配達に行く…という感じでしたが、その配達用のリヤカーも、最初

ね（笑い）。倉庫の中も私達に
とつては格好の遊び場でしたよ
中学生になり“モテたい”と
いう一心でヨット部に入りました
たが、まあ現実はそう甘くはあ
りませんでした（笑い）。けれど
その後も海では、精神的に随
分鍛えられたと思いますよ。それ
から一浪し広島大学に入学。
勉強するよりも、海の上で遊ん
でいる時間が長かったので
はないでしょうか（笑い）。自
由な暮らしを楽しんでいました

れば、という思いがあつたので
それは自然な流れでしたね。25
歳での結婚を機に、同業者の元
へ修行に出て、30歳を前に広島
に戻り、学んだ事を実践すべく
仕事に打ち込みました。そうこ
うするうちに、社長（父）との
考え方・方向性の違いが出てき
て…。38歳の頃に「親父が元気
なうちに社長業を勉強させてく
ださい！」と自ら申し入れたん
です。親父は即諾してくれ、45
歳の頃に、それまでセット販売

50歳を過ぎた頃、本通という大変付加価値の高い立地で、従来の仕組みで事業を継承していくことは限界がある」と常々考えていました。多山社長の事業継承に対する真摯な姿勢には本当に共感できました。多山社長から引き継いだこの立地と、長い年月をかけて蓄積された老舗としての信頼、そして先祖の“思い”を次世代に繋ぐこと。長年私が思悩んでいた“継承”ということについて次のステップに進めるように感じ、家族とも壮絶な話し合いを重ねました。そして、より単品に特化した「中町食器市場」と「本通ヒルズ」3階での「本通茶碗屋横丁」の2店舗で新しく生まれ変わることを決心したんです。師とする先輩方や友人、家族のおかげでこうして

て今があると思っているので、感謝の気持ちでいっぱいです。



本通茶碗屋横丁by渡部剛祐

- 日本古来の“ごはん文化”を後押しし、家族皆で楽しい食卓を囲んで欲しい、という思いで営む食器専門店。話題のタジン鍋やお弁当箱など食に関するアイテムが並ぶ。→MAP①家庭用から業務用まで食器のプロショップとして営む姉妹店「中町食器市場」も幅広い品揃え(中区中町1-8)。